

## 「マーケットイン型商品販路開拓挑戦事業(事業者の課題抽出及び商品掘り起こし等)」企画・実施業務委託に関する質問及び回答

寄せられた質問について、次のとおり回答いたします。

No.	件名	質問内容	回答	該当箇所
1	昨年度事業との関連性について	本事業は昨年実施した「マーケットイン型商品販路開拓挑戦事業」ニーズ調査及び事業検討における企画・実施業務を受けての事業化と思えますが、昨年実施した報告書等ニーズ調査及び事業検討の結果を鑑み、本事業の内容を考える必要があるかと思えます。その為、昨年の結果(報告書)の開示をして頂く事は可能でしょうか？※仕様書「2. 業務目的及び概要」内に「前年度にシンガポール現地において実施したニーズ調査結果も踏まえ」と記載あり。	令和5年度に実施しましたニーズ調査及び事業検討の結果につきましては、参加申込書提出者に対し、参加申込書受領後速やかに資料の提供についての誓約書をお送りさせていただきますので、必要事項を記入のうえ、ご提出ください。誓約書を提出いただいた方に開示させていただきます。	実施要領P1 「第1 業務概要」 「3. 事業概要」  仕様書P1 「2. 業務目的及び概要」
2	コーディネーターについて	本事業の「メインコーディネーター」は日本在住で海外販路開拓支援の知見や実績がある者でも可能でしょうか。その場合、他の「コーディネーター」は海外に居住している者を配す予定です。	お見込みのとおりです。	仕様書P2 「4. 業務内容」 「(1)業務内容」 「①コーディネーター等候補者の提案」
3	プレゼンテーション・ヒアリング実施場所について	実施要領「第2 プロポーザルに係る事項」「6. プレゼンテーション・ヒアリング」「(2)実施場所」について 現状、「大分市役所内(予定)」と記載を頂いておりますが、こちらはオンラインでの参加も可能でしょうか。もしくは大分市役所内に伺ってのみの形でしょうか。担当するコーディネーターがシンガポール在住のため、オンラインでの参加を希望します。	お見込みのとおりですが、プレゼンテーションは対面式での開催となりますので、最低1名は会場にお越しください。 オンライン参加者は質疑へのご対応のみでお願いします。 その場合、パソコンやWebカメラ、スピーカー及びマイク、Wi-Fiルーターなどオンラインに係るすべての機器(スクリーンのみ大分市で用意)は提案者にてご準備いただく必要があります。	実施要領P5 「第2 プロポーザルに係る事項」 「6. プレゼンテーション・ヒアリング」
4	商品の掘り起こしやブラッシュアップ、課題抽出等の実施、商談成功につながる手法の提案及びそれに係る支援について	仕様書「4. 業務内容」「(1)業務内容」「②商品の掘り起こしやブラッシュアップ、課題抽出等の実施、商談成功につながる手法の提案及びそれに係る支援」について 大分市に訪問するコーディネーターは、選定するコーディネーター等候補者の2名以上の全員が大分市に訪問に行く必要がありますか？現地でレストランおよび日本食材を取り扱う輸入・販売を実施している方を候補としているため全員の出張は難しく、現地訪問するコーディネーターは1名を予定しています。支援事業者が決まった時点でアドバイス内容は事前にとりまとめを行い、コーディネーター1名が代表して現地で直接の支援事業を行うことを想定しておりますがよろしいでしょうか。	お見込みのとおりですが、コーディネーターには、本事業に参加を希望される大分都市広域圏内事業者との対面での試飲・試食をふまえた意見交換を通して、商品の開発・改良の取り組みを進めるための助言やその後のフォローをお願いしたいと考えております。 そのため、ご提案いただくコーディネーター等候補者にもよりませんが、日本の企業や自治体等の支援実績があり、シンガポールはじめ東南アジア市場に精通した、現地のレストランや小売店の関係者等とのコネクションも有しており、継続的に日本産品をシンガポールへ流通させている実績のある方1名は最低でも大分にお越しいただく必要があります。	仕様書P2 「4. 業務内容」 「(1)業務内容」 「②商品の掘り起こしやブラッシュアップ、課題抽出等の実施、商談成功につながる手法の提案及びそれに係る支援」

5 最新の現地市場等の情報収集・提供について	仕様書「4. 業務内容」「(1)業務内容」「③最新の現地市場等の情報収集・提供」について この場合の東南アジア市場概況とは、特にどの国を指しておられますか？	シンガポールを中心に、今後有望な市場の情報収集・提供をお願いします。 シンガポール以外の国の指定は特にありませんので、企画提案時にみなさまがご推薦される国を理由もふまえてご提案ください。	仕様書P2～3 「4. 業務内容」 「(1)業務内容」 「③最新の現地市場等の情報収集・提供」
6 現地在住の一般消費者に向けた大分都市広域圏の魅力発信について	仕様書「4. 業務内容」「(1)業務内容」「④現地在住の一般消費者に向けた大分都市広域圏の魅力発信」について 現地で活躍するインフルエンサーをコーディネーターの1名に選定することを想定しております。その場合、コーディネーターの大分来訪時に支援対象事業者様や大分市の方々に魅力発信のための取材をさせていただくことは可能でしょうか。	お見込みのとおりです。 今後、シンガポールをはじめとする東南アジア市場で販路拡大を進めていくため、現地在住の一般消費者に大分都市広域圏の風土や歴史、産品について理解を深めてもらえるような情報発信をお願いします。	仕様書P3 「4. 業務内容」 「(1)業務内容」 「④現地在住の一般消費者に向けた大分都市広域圏の魅力発信」
7 応札事業者名と推進体制について	当社X社はシンガポールで10年前に設立された日本食に特化したマーケティングの会社ですが、日本法人や支社がございません。 今回の入札条件におきましては、日本国内に事業所を有する法人又は個人事業主とのことですので、当社に所属する日本在住の個人事業主である私を応札者として指定しても問題ないでしょうか。 その場合、私の個人事業主としての実績や所得については、今回の入札事業に紐づかないものも多いため、参加申込書の添付書類につきましては海外で実際に日本食の販路拡大を推進する当社X社としての実績や事例をもとに作成をさせて頂いてもよろしいでしょうか。 落札した場合は、個人事業主である私より一部の業務は当社へ委託することになりますが、シンガポール法人が推進する方がより効果的で効率も良いと判断しておりますので、念のため確認となります。 商流は、個人事業主の私から当社X社へ業務委託を行う形式となります。  ※質問者の社名が記載されているため、「X社」と書き換えています。	質問者がシンガポール法人X社の日本における拠点として同社の業務を行っていることが登記事項証明書(写し可)で確認できるようであれば問題ございません。 ただし、応募者には本委託業務に類似する業務実績があることのほか、本委託業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせてはならず、本委託業務を効率的に進めるうえで必要と思われる業務については、委託者(主催者)と協議のうえ、一部を委託することが可能となる点についてはご理解ください。 また、委託者(大分市)との契約相手方及び委託料の支払先も日本国内に事業所を有する法人又は個人事業主とし、日本円での支払いとなる点もご注意ください。	実施要領P2～3 「第2 プロポーザルに係る事項」 「1. 参加資格要件」  実施要領P7 「第2 プロポーザルに係る事項」 「9. 契約の締結」
8 業務内容の対応範囲について	今回の販路開拓挑戦事業につきましては、前年度のリサーチを踏まえての販路開拓への準備期間に該当する事業と理解しておりますが、本事業の予算以内であれば、大分市内での海外販路開拓を希望する事業者へ、本事業の業務内容に提示されている勉強会や商品開発の助言、リサーチ、施策の提案等に加え、海外現地でのディストリビューターとのマッチング等の販路開拓の実行まで本提案に含めてもよろしいでしょうか。 その場合、今回の本事業の意図する大分市内でのコーディネーターによる助言や施策立案を主軸とする応募条件を大きく超える提案になりますが、目的が大分の食品海外販路開拓の主旨から外れなければ、そこまでの提案をしてもよろしいものでしょうか。	本事業の趣旨及び仕様書に沿っており、業務委託上限額1,500,000円(消費税及び地方消費税相当額を含む)の範囲内であればご提案いただくことは問題ございません。	仕様書P1～3 「4. 業務内容」 「(1)業務内容」及び 「(2)分担区分」

9	コーディネーターの選定	仕様書上に記載されている、「シンガポールはじめ東南アジア地域で日本の産品を取り扱っており」の部分は、小売店か商社を想定されているのでしょうか？ マーケティング会社で日本の産品を取り扱っている場合でも、条件を満たしていることになるのでしょうか？	お見込みのとおりです。	仕様書P2 「4. 業務内容」 「(1)業務内容」 「①コーディネーター等候補者の提案」
10	コーディネーターの大分市訪問	選出したコーディネーター(2名以上)全員が大分市を訪問する必要があるのでしょうか？ 代表者1名が訪問し、他のコーディネーターはオンラインで参加することも可能でしょうか？	お見込みのとおりですが、コーディネーターには、本事業に参加を希望される大分都市広域圏内事業者との対面での試飲・試食をふまえた意見交換を通して、商品の開発・改良の取り組みを進めるための助言やその後のフォローをお願いしたいと考えております。 そのため、ご提案いただくコーディネーター等候補者にもよりますが、日本の企業や自治体等の支援実績があり、シンガポールはじめ東南アジア市場に精通した、現地のレストランや小売店の関係者等とのコネクションも有しており、継続的に日本産品をシンガポールへ流通させている実績のある方1名は最低でも大分にお越しいただく必要があります。	仕様書P2 「4. 業務内容」 「(1)業務内容」 「②商品の掘り起こしやブラッシュアップ、課題抽出等の実施、商談成功につながる手法の提案及びそれに係る支援」
11	プレゼンテーションについて	弊社はシンガポールに本拠点とする会社となるのですが、オンラインでのプレゼンテーションのご対応をいただくことは可能でしょうか。	お見込みのとおりですが、プレゼンテーションは対面式での開催となりますので、最低1名は会場にお越しください。 オンライン参加者は質疑へのご対応のみでお願いします。 その場合、パソコンやWebカメラ、スピーカー及びマイク、Wi-Fiルーターなどオンラインに係るすべての機器(スクリーンのみ大分市で用意)は提案者にてご準備いただく必要があります。	実施要領P5 「第2 プロポーザルに係る事項」 「6. プレゼンテーション・ヒアリング」
12	現地市場の情報収集・提供	「最新のシンガポールはじめ東南アジア市場概要」の「東南アジア市場」は具体的にシンガポール以外、何カ国程度を想定されておりますでしょうか？	シンガポール以外の国や国数の指定は特にありませんので、企画提案時にみなさまがご推薦される今後有望な市場を理由もふまえてご提案ください。	仕様書P2～3 「4. 業務内容」 「(1)業務内容」 「③最新の現地市場等の情報収集・提供」